

平成30年第5回与論町議会臨時会

会 議 録

平成30年10月25日

与 論 町 議 会

平成30年第5回与論町議会臨時会会議録

平成30年10月25日（木曜日）午前9時11分開会

1 議事日程（第1号）

開会の宣告

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 議案第50号 平成30年度与論町一般会計補正予算（第7号）

2 出席議員（9人）

1番 遠山勝也君
3番 川村武俊君
5番 高田豊繁君
8番 野口靖夫君
10番 福地元一郎君

2番 沖野一雄君
4番 林敏治君
7番 大田英勝君
9番 林隆壽君

3 欠席議員（1人）

欠員（0人）

4 地方自治法第121条による出席者（13人）

町長	山元宗君	副町長	久留満博君
総務企画課長	沖島範幸君	町民福祉課長	田畑文成君
環境課長	田畑博徳君	産業振興課長	町島実和君
商工観光課長	山下哲博君	建設課長	町本和義君
教育委員会学務課長補佐	阿野斉君	教育委員会生涯学習課長	朝岡芳正君
与論こども園長	富千加代君	茶花こども園長	阿多とみ子君
那間こども園長	田畑綾子君		

5 議会事務局職員出席者（2人）

事務局長 川上嘉久君 書記 川田美知瑠君

開会 午前9時11分

○
○議長（福地元一郎君） ただいまから、平成30年第5回与論町議会臨時会を開会します。

これから、本日の会議を開きます。

----- ○ -----
日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（福地元一郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、4番、林 敏治君、5番、高田豊繁君を指名します。

----- ○ -----
日程第2 会期の決定

○議長（福地元一郎君） 日程第2、会期決定の件を議題にします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日にしたいと思います。

御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福地元一郎君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日1日に決定しました。

----- ○ -----
日程第3 議案第50号 平成30年度与論町一般会計補正予算（第7号）

○議長（福地元一郎君） 日程第3、議案第50号、平成30年度与論町一般会計補正予算（第7号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（山 元宗君） 議案第50号、平成30年度与論町一般会計補正予算（第7号）について提案理由を申し上げます。

台風24号・25号に係る災害復旧関連事業予算として、歳入に財政調整基金繰入金6001万7000円を計上し、歳出に総務費地域イントラネット整備事業費に3000万円、民生費児童福祉費211万5000円、衛生費保健衛生費201万5000円、農林水産事業費農業費171万円、水産業費162万8000円、商工費1138万7000円、土木費道路橋梁費340万円、消防費災害対策費320万円、教育費小学校費115万8000円などを計上しております。

歳入歳出予算にそれぞれ6001万7000円を追加し、一般会計予算総額45億1132万5000円となっております。

ご審議され、議決していただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（福地元一郎君） 提案理由の説明を終わります。

これから、質疑を行います。

○議長（福地元一郎君） 8番。

○8番（野口靖夫君） 3点質問します。まず8ページの地域イントラネット基盤整備事業費について、続いて10ページのサザンクロスセンター管理費について、3点目に

11ページの教育振興費の修繕料です。その中身について質問します。これはほとんど台風災害の復旧費用だと思います。そこで財源として財政調整基金を取り崩して全部財源に当てているわけですが、特に地域イントラネットの場合は台風があるたびに必ず補正で組まれております。しかたがないことですがいつまでもこの問題をこのままにしていいていいのか。台風のたびにこれだけの支出をするということは本町の財政にとって非常に危機的状態でありまして、町民にとっても非常に不幸なことだと思います。財政調整基金を取り崩して一般財源化して、財源として使う場合与論町の厳しい財政の中でやっているわけだからそのまま一般財源から切り崩して使っているのか、財政調整基金は必要に応じて災害のときに出動することに間違いはないが、考えようによってはこれは国や県にある程度の財政の補助をお願いする姿勢が必要だと考える。特にイントラネットの場合、国の指導やN T Tとも相談し、お互いにやってきた事業のこともあるので特別交付税あたりで考える必要があるのではないかと。もう一点は、公共施設が破損して修繕に充てている費用についてであるが、それを管理している町職員は本当に自分の財産として台風が来るから台風対策を考えなければならないというしっかりした理念を持ってやっておられるのか、個人の家もそうだが、台風が来るのはわかっているのだから一生懸命事前に対策しますが、そういうことを役場職員は自分の財産のようにしっかりやっているのか詳しく改修工事の中身と合わせて伺います。

○議長（福地元一郎君） 沖島総務企画課長。

○総務企画課長（沖島一雄君） お答えします。まず8ページの地域イントラネット基盤整備事業3000万円ということで、これは暫定予算ということでまだ確定されていない額であり変動があると思っています。作業内容としては光ファイバーの基幹、各家庭への引きこみ線の復旧ですが、かなり前回よりも基幹のラインが障害を受けたということで高額になっている。予算についてはこれも含め今回計上したものについては保険加入していますが、今回被害を受けたものについては全て保険の申請をすることにしています。保険以外のものについては被災対象ということで申請を予定して取りまとめを行っているところです。それから起債をもらえない一般財源が支出される場合は特別交付税ということで一時的には財政調整基金を取り崩した形にはなりますが、後ほど申請を行ってまいりたいと思っております。それから、職員の公共施設に対する台風対策の件ですが、総務企画課のほうから台風に関して全てしっかり対策をするようにということで課長会などでも職員に周知しています。

○議長（福地元一郎君） 8番。

○8番（野口靖夫君） 地域イントラネットについて質問します。総務企画課長によると一時的に一般財源を使ってやるが、後々特別交付税や補助金を活用するわけだからある程度財政には負担はかからないのではないかと趣旨の説明がありました。それは本当にそうなるのかということなのです。将来のことだからわかりませんが、総務企画課長が言われたことを実現するためにやっているか心配だから質問しているんです。もう一点は、N T Tの対応が非常に遅い。九州電力はすぐ対応しますが、N T Tは10日以上遅れてやっと入っている。町民から話を聞くと非常に対応が遅いとのこと。町長、副町長が先頭に立ってN T Tに対して要請するべきだと思うのです。他の

沖永良部、徳之島、奄美大島など台風が通過したところはそれだけで災害を受けているからその順番だと思うのは大間違いだと思う。どこも同じです。N T Tの方々から話を聞いたが、要請があればすぐ行けると本人が言っておられました。今回は与論島の方々からの要請がなかったので遅くなりましたと言っておられました。そういうこともありますから、こういった災害は今後もあるので行政トップはN T Tに対して厳しく要請するべきだと思います。それに対して副町長、どうですか、私の考えは間違っていますか。

○議長（福地元一郎君） 久留副町長。

○副町長（久留満博君） 確かに野口議員が言われたとおりだと思います。現場でやっている皆様方にいろいろな話を聞くと他の島々の状況も聞いたりしますと、隣の沖永良部は与論よりももっとひどいようで今回の台風で対応が遅かったというのはN T Tの皆様方も認識はされているので、行政のほうからも要望しながら今後の対応については考えていきたいと思っています。

○議長（福地元一郎君） 8番。

○8番（野口靖夫君） 力強いお言葉を副町長と総務企画課長からいただきました。これは災害なので、役場職員は自分の公共施設は自分のものだと思うことで、地震や津波は予測しないうちに来ますが、台風は来ることが予測できるのでそれに対する対応というものは執行部のみなさんがしっかり対応を前もってしていただければ災害を減らすことができる。もう一点は財源確保のために、全力をあげて頑張ってください。最後に総務企画課長どうですか。

○議長（福地元一郎君） 沖島総務企画課長。

○総務企画課長（沖島範幸君） 今年の台風は予想をはるかに超える台風で、被害も大きいということで。素材はどうなのかということで、毎回切れるというのも工法自体に問題はないかなど財政面も含め要望していきたい。

○議長（福地元一郎君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福地元一郎君） これで質疑を終わります。

○議長（福地元一郎君） お諮りします。

議案第50号は、会議規則第39条第2項の規定によって委員会付託を省略したいと思います。

御異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福地元一郎君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第50号については、委員会付託を省略することに決定しました。これから討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福地元一郎君） 討論なしと認めます。

これから、議案第50号、平成30年度与論町一般会計補正予算（第7号）を採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福地元一郎君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第50号、平成30年度与論町一般会計補正予算（第7号）は原案のとおり可決されました。

----- ○ -----

○議長（福地元一郎君） これで本日の日程は、全部終了しました。

会議を閉じます。

平成30年第5回与論町議会臨時会を閉会します。

----- ○ -----

閉会 午前9時27分

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

与論町議会議長 福地元一郎

与論町議会議員 林 敏治

与論町議会議員 高田豊繁